

【安心して働き・暮らせる三浦半島】を目指し政策・制度要求と提言を提出

～10月6日に逗子市・鎌倉市・三浦市・横須賀市の4市に提出!!～



逗子市

三浦半島地域4市に対して 2024 年度に向けた政策制度要求と提言を 10 月 6 日に鎌倉市・逗子市・三浦市・横須賀市を訪れ、三浦半島地域4市に提出するとともに、意見交換を実施しました。

当日は9時からスタートし、逗子市桐ヶ谷覚市長、10時10分から鎌倉市松尾崇市長、13時から三浦市吉田英男市長、15時から横須賀市上地克明市長に「働くことを軸とした安心社会の実現」に向けて、「2024年度に向けた政策・制度要求と提言」を提出しました。

三浦半島4市1町への統一要求では、地域活性化策や福祉政策・防災政策・投票率向上など計15項目を列挙し、新規として『中小企業振興条例』、『海洋プラスチックゴミ削減』などを新たに求めました。また、自治体ごとの個別要求では、横須賀市・三浦市へは人口減に対応した商店街活性化策や国道357号延伸、鎌倉市へは渋滞対策・深沢新駅について、逗子市には駅前開発・整備などを求めました。



鎌倉市

最後に要求と提言については各市町だけではなく、三浦半島4市1町で連携や協力出来ることは一緒に行い、三浦半島全体に効果が波及できるように要請をしました。



三浦市

また、2024年度の政策・制度要求度提言の実現に向けて4市1町政策制度首長懇談会への出席をお願いしまし

た。

各自治体からは12月末に回答を頂く予定になっています。

三浦半島地域の各自治体との連携を強化して『働くことを軸とした安心社会の実現』に繋げて行きます。

葉山町については日程が合わず、10月13日(金)14時30分から提出する予定です。



横須賀市